令和3年度 第2回上田市日本遺産推進協議会次第

日 時:令和4年1月26日(水)午後2時から

場 所:上田駅前パレオ2階会議室

1	日日	\triangle
1	肝	7

2 会長あいさつ

3 報告事項

(1) 令和3年度事業の進捗状況について・・・・・・・・・・・・・・・ 資料1

(2) 日本遺産の日事業概要について・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料2

(3) 令和4年度事業計画・事業費(案) について・・・・・・・ 資料3-1、3-2

4 その他

5 閉 会

【配布資料】

- · 次第、委員等名簿
- · 令和3年度事業経過報告【資料1】
- ・日本遺産の日事業【資料2】
- ・令和4年度事業計画・事業費【資料3-1、3-2】

上田市日本遺産推進協議会 名簿

【敬称略】

	田 仕 夕	犯啦灶	工 夕
A =	団体名		氏 名
会長	上田市	市長	土屋陽一
副会長	上田市教育委員会	教育長	峯村 秀則
副会長	塩田平文化財保護協会	会 長	西澤 恒幸
委員	上田市自治会連合会	会 長	中村 彰
委員	上田市文化財保護審議会	会 長	児玉 卓文
委員	長野県上田地域振興局 商工観光課	課長	小林 信彦
委員	長野県教育委員会 文化財・生涯学習課	課長	久保 友二
事務局	上田市政策企画部	部長	小相澤 隆幸
	上田市教育委員会事務局	教育次長	小野沢 和也
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	課長	小林 和彦
	同上(教育委員会生涯学習・文化財課兼務)	政策幹	竜野 秀一
	同 上	係 長	古平 浩之
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	係 長	清水 一郎
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	主査	弓掛 拓人
	同上(教育委員会生涯学習・文化財課兼務)	主査	谷口 弘毅
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	主事	渡邉 彩佳
		<u> </u>	

令和3年度上田市日本遺産推進協議会事業 進捗状況

令和3年|2月3|日現在

文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)(100%補助)

I 人材育成事業

事業名	内容	
有償ガイド育成事業	(進行中) 上田市の日本遺産を案内できるガイドを育成する講座を開催する。(初級編・中級編) 合わせて、ガイドの基本的技能、構成文化財ごとの概要・ポイントをまとめたマニュアルを作成する。 中級編は10/30・11/13・20の3日間27名参加。	

2 普及啓発事業

百久谷光尹未 ————————————————————————————————————		
事業名	内	容
おもてなしガイド講座	令和3年6月18日(金)、 9月10日(中止) 12月17日(金) 計2回の講座を開催。 認定ストーリーや構成文化財 について地域住民への普及促 進を図るため、座学及び現地 学習を実施。	
パネル展事業	令和3年9月1日~30日 @塩田公民館、とっこ館 令和3年10月9日~ 12月26日 @上田市立博物館別館 令和4年1月10日~25日 @中央公民館(予定) 認定ストーリーや構成文化財 について地域住民への普及啓 発を図るため、パネル展を実 施。	

事業名	内	容
雨乞い行事「百八手」	令和3年9月25日、日本遺産	
龍と生きるまち再現事業	の認定ストーリーの普及啓発	
(中止)	等を図るため、構成文化財で	HL
	ある雨乞い行事「百八手」の再	中止
	現を行う予定であったが、コ	NoImage
	ロナ感染警戒レベル5のため	
	中止とした。	
日本遺産シンポジウム	令和3年9月26日(日)	- and the same
開催事業	@塩田公民館大ホール	上面市日本夏田ン市9万五2021 『シンニー・本価9大地の東地 4~444×100 100×101~ 』
	日本遺産の認定ストーリーの	w- 1020年一方。1931年日
	普及啓発等を図るため参集開	出行を回転が上土田町域の日本語発 の可能性と詳細
	催を予定していたシンポジウ	Line of the second
	ムについて、コロナ感染警戒	
	レベル5のため、無観客での	THE STATE OF THE S
	収録による後日配信形式に変	
	更して実施した。	上田市日本清産シンボジウム2021 - トラマンマン 太陽と大地の変地・ロニテルカリ (MELL MARY)
	収録プログラムは以下2本。	
	・長野大学熊谷ゼミ生による	•
	研究発表	
	・郷土史研究家の益子輝之氏	
	による基調講演	
	「太陽の道と龍の郷」	
かるた、マップ活用事業	(進行中)	Cold Cold Cold
	日本遺産認定ストーリーや構	
	成文化財をモチーフにしたか	
	るた及びマップを制作し、か	
	るた大会等の開催を通じて、	The land to the party of the
	認定ストーリーや構成文化財	28 0.0
	について地域住民(特に児童	かるたのお題ため池
	生徒)への普及啓発を図る。	雨を乞う 塩田の祈り ため池に People in Shioda pay for min around reservoirs / ponds called Tame-like
	12月完成予定。	/ ponds called Tame-lke 雨が少ない塩田平は、昔の人が知恵と労力を出したくさんの ため池を作ったので、今では、「日本ため池 100 週 」 に選ば
		たの形を行うためで、サでは、自由をためた「のの題」に関は れている。

事業名	内	容
絵本製作事業	令和3年 12 月発行 日本遺産認定ストーリーを分 かりやすく伝える絵本を制作 し、読み聞かせ等の活用を通 じて、認定ストーリーや構成 文化財について児童生徒への 普及啓発を図る。	おいさまは サイフ・13 塩田平の ため池と龍神さま ミ・助り む ス・かがり、みよこ
セミナー	日本遺産構成文化財設定の際、仏像調査等を経て実施。 令和3年II月28日(土) @塩田公民館大ホール。 参加者43名	は 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

3 調査研究事業

事業名	内容	
上田市日本遺産	(進行中)	
調査研究事業	日本遺産のストーリーを深め	
	るため、テーマである「レイラ	
	イン」「太陽と大地の聖地」「龍	子具竿佣牛
	と生きるまち」に関連した構	
	成文化財のほか、太陽信仰や	
	農業信仰、雨乞いのまつり、龍	
	神信仰の分布等について調査	
	研究を行う。	
	今年度は、塩田まちづくり協	
	議会を中心に連携事業を検討	

文化資源活用事業費補助金(観光拠点整備事業)65%

I 情報コンテンツ作成事業

事業名	内	容
多言語パンフレット製作事業	(進行中) インバウンドに対応するため、認定ストーリーや構成文 化財について詳解するパンフレットを制作し、英語版、中国 語(繁体字)版を合わせて制作する。	
上田市日本遺産パンフレット製作事業	令和3年10月発行 令和2年度制作の第1弾に続 く第2弾として、各構成文化 財を紹介する内容を盛り込ん だパンフレットを制作、配布 した。	SCHIPLE STORY OF THE PROPERTY
モデルコース パンフレット製作事業	令和3年6月発行 上田市日本遺産構成文化財の 周知と誘客、周遊促進を図る ため、上田バスの信州上田レ イライン線及び上田電鉄の別 所線を活用した周遊モデルコ ースや路線図、時刻表等を掲 載したパンフレットを制作、 配布した。	LAGE SUPPRIOR TO THE PROPERTY OF THE PROPERTY

2 活用環境整備事業

事業名	内	容
案内看板:誘導看板設置事業	(進行中) 構成文化財マップを市内各所 に制作・設置し、構成文化財へ の誘客を図る。	The second secon

【設置場所】 上田城跡公園 しなの鉄道信濃国分寺駅、 写真準備中 上田電鉄舞田駅、 同大学前駅、同八木沢駅 生島足島神社、山王山公園、 塩田の館、上田 道と川の駅 別所温泉将軍塚駐車場 市内7箇所にビジターセンタ ビジターセンター看板 制作事業 ーを開設するため、日本遺産 紹介コーナーと名称を改め、 これを表示する看板を制作・ 設置した。 【設置箇所・以下7箇所】 ・上田市観光会館 ・信濃国分寺資料館 ・道と川の駅 ・塩田の館 ・とっこ館 ・別所温泉駅 ・しゅうぷろ(北向観音参道) 電車・バス車両ラッピング│令和3年6月Ⅰ9日(土) 事業 (完成披露日) 上田電鉄・別所線及び新たに 運行する上田バス・塩田平レ イライン線により、塩田平地 域の構成文化財群を周遊でき る二次交通体系を整備すると ともに、上田市の日本遺産の 知名度向上及びシビックプラ イドの醸成を図るため、両車 両を認定ストーリーのテーマ に沿ったデザインでラッピン グした。

多言語案内システム導入	(進行中)	
事業	アバター(ネットワーク上の	
	仮想空間でのユーザーを模し	 写真準備中
	たキャラクター) やAIを介	子具毕佣中
	して、利用者・観光客との対話	
	ツールによる電車運行及び日	
	本遺産の案内を多言語に対応	
	できる状態で行う。	

補助対象外事業

I PR事業

事業名	内	容
缶バッチ制作	上田市日本遺産オリジナルロ	
	ゴマーク入りの缶バッチを制	
	作し、日本遺産 周年記念 4	
	施設無料開放、上田城紅葉ま	然是在中间的
	つり及び日本遺産サミット等	
	で配布した。	

2 イベント事業

事業名	内	容
事業名 上田駅びゅうプラザ 仮称ビジターセンター	令和3年4月3日(土)から同年5月30日(日)までの土日祝日(12日間開館)※ ②上田駅構内旧びゅうプラザ 仮称ビジターセンターを展開。 日本遺産の写真パネルの配布並でスクーを選産の下の配布がでいるででである。 大びに日本遺産紹介映像の上でである。 大がイドを関体でである。 がイドを常駐させ、まるである。 がイドを常駐させ、連定といるでは、 がイドを常駐させ、 の観光案内、日本遺産PRを 行った。 ※コロナ警戒レベル4への引	
	上げ(5月 14日)を受け、 5月 9日で打ち切りとした。	

事業名	内容					
日本遺産構成文化財スタンプラリー	令和3年4月24日(土)から 同年6月27日(日)まで 上田市日本遺産構成文化財の うち7箇所を巡るスタンプラ リーを開催。 Wチャンス賞応募数 370名	スタンプ度 7日かり付き返産 - 1940 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日				
日本遺産認定 周年ラッピング車両出発式	令和3年6月19日(土) @上田電鉄下之郷駅 ラッピングした上田バスのバス車両及び上田電鉄別所線ラッピング車両を披露するとと もに、特別ゲストとしてポップスピアノアーティストの 「ハラミちゃん」を迎えての 出発式を開催。	祝日本遺産認定 1周年記念 「ラッセング車両出発式」 祝日本遺産認定 1周年記念 「ラッヒング車両出発式」 祝日本遺産認定 1周年記念 「ラッヒング車両出発式」				
認定一周年企画 構成文化財 4 施設 無料開放	令和3年6月20日(日) 日本遺産認定 周年を記念 し、安楽寺、常楽寺、中禅寺、 前山寺の4施設の拝観料を無 料として開放するとともに、 塩田平ボランティアガイドの 会によるおもてなしを実施。 来場者にはノベルティとして 上田市日本遺産オリジナルロ ゴマーク缶バッジを進呈。					
認定一周年企画 レイラインコンサート	令和3年6月20日(日) @あいそめの湯ホール 日本遺産認定 周年を記念 し、コンサートを実施。 4時、 6時の2回公演。 (ピアノ)相澤洋正 (チェロ)日下部杏奈 (ヴァイオリン)小玉安奈 4時:来場者50名 6時:来場者40名	II を表示であっている。 II レイライン〜光と祈りのまち〜				

事業名	内容					
レイラインバスツアー	第1回 令和3年6月26日(土) 第2回 令和3年10月12日(火) 上田市日本遺産構成文化財を 巡るバスツアーを実施。 【ツアー場所】 信濃国分寺、生島足島神社 西光寺、前山寺、中禅寺 北向観音、安楽 第1回:参加 5名 第2回:参加 5名					
日本遺産商品紹介サイト 開設 (上田商工会議所)	 令和3年IO月開設。 日本遺産に関連した商品紹介サイト内で、23品目を掲載。サイト訪問者数 4,272名サイトPV IO,225PVオンラインクイズキャンペーン参加人数 2,896名(うち県内 298名、県外 2,598名) 	### 1911年22 ### 1911年22 #### 1911年22 ##### 1911年22 #### 1911年22 ##### 1911年22 #### 1911年22 #### 1911年22 #### 1911年22 #### 1911年22 ##### 1911年22 ##### 1911年22 ##### 1911年22 ##### 1911年22 ##################################				
第 15 回上田城紅葉まつりへの出展	令和3年11月6(土) ・7日(日) @上田城跡公園 第 15 回上田城紅葉まつり会 場内で、日本遺産パネル展を 開催。 ノベルティとして日本遺産缶 バッジを 200 個配布。					
日本遺産と上田市 信州うえだ謎解きさんぽ の開催 (上田商工会議所)	令和3年11月6(土) ・7日(日) ・7	の 中央部 (本語) 中央 (本語) 中和 (本語) 中和 (本語) 中和 (本語) 中和 (和語				

事業名	内	容
日本遺産サミット in 小松	令和3年11月13(土)	
へのPRブース出展	・14日(日)	-
	@石川県小松市	
	全国 104 の認定団体が一同に	
	会する日本遺産サミットin小	
	松へ、PRブースを出展。	
	その他、同時開催の以下のイ	
	ベントにも参加。	4
	・日本遺産連盟総会	Manufic —
	・日本遺産分科会	7
	・マッチング商談会	
	・情報交換会	-
	・エクスカーション	
		1
	来場者数(公式発表)	¥
	2 日間合計: 8,483 名	7







3 その他

(I) セミナー等への登壇、講演など

期日	内容	場所
令和3年7月2日(金)	商品開発セミナー	上田商工会議所
令和3年7月9日(金)	尚絅学院大学 WEB 交流会	オンライン

(2) 出前講座

期日	場所	主催者(対象者)
令和3年7月20日(火)	川西公民館	上田市誌を語る会
令和3年8月6日(土)	※特別警報Iにより中止	秋和自治会
令和3年12月7日(火)	塩田公民館	上田法人会塩田支部
令和3年12月17日(金)	信濃国分寺・塩田平ほか	上田地域シルバー人材センター

(3) オリジナルロゴマーク

許可件数 39件(令和3年10月31日時点)

【主な許可商品】※参考画像付きで紹介



(こはく糖)



(酒・ジュース・タイルセット)



(別所温泉厄除羊羹)



(自由帳)



(チョコリーフパイ)



(くわの実コンポート)



(味噌)



(タルト)



(折り紙)



(店舗入口マット)

(4) 広報活動

ア 行政チャンネル収録映像

期日	内容	場所
令和3年6月19日(金)	別所線・バスラッピング出発式	下之郷駅 (別所線)
令和3年6月20日(土)	認定 周年記念事業(構成文化財	別所温泉あいそめの湯
	無料開放、レイラインコンサート)	
令和3年9月26日(日)	日本遺産シンポジウム	塩田公民館大ホール

イ ホームページ、SNS等

ホームページアクセス数 47,659件(12月1日現在)

SNS (Twitter フォロワー数) 901件(12月31日現在)

Twitter 投稿 48 件、インプレッション 741,028 件、詳細クリック 6,532 回

投稿内 URL クリック 1,284 回(12 月 31 日現在)

Facebook 投稿 77 件(12 月 31 日現在)

※インプレッション:Twitter ユーザーのタイムラインに投稿が表示された回数

詳細クリック:投稿が「もっと見る」を押されて展開された回数

投稿内 URL クリック:投稿内に表示した URL のクリック数(=リンク先へのアクセス数)



令和4年度上田市日本遺産事業計画一覧(案)

公日 公立:	△□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	車業項口		車 ※ 夕						R4年度						庁内担当課	関連団体
組織	会議区分	事業項目		事業名 	4月	5月	6月	7月	8月	9月 10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年	通年
推進協議会		推進協議会	、日本遺	遺産サミット			推進協議会 月上旬)	(6		10/29·30 (下関·北九)日本遺産サミット ኂ州:パンフ郵送)		推 遺 遺 旬)	進協議会、日本 産の日(2月中		交流文化スポーツ課	
	全体											全位	本会			交流文化スポーツ課	
		人材育成	1	有償ガイド育成	ガイド通年募集		中彩	及1クール3回(6~7)	月)予定							生涯学習・文化財課	塩田平ボランティアガイドの会他
			2	シンポジウム								★ 12/18@サ	·ントミューゼ(小オ	トール)		 交流文化スポーツ課、 生涯学習・文化財課	
			3	百八手·獅子舞合同発表				★9/24 獅子舞合	同発表(下之郷•育	·····································	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	(地元主催で花火打」	上)予定			… 交流文化スポーツ課、 生涯学習・文化財課	塩田平ため池を愛する会、塩田ま ちづくり協議会他
	文化財活用部会 事務局	普及啓発	4	パネル展			7/1~7/31(アリオ上田)、8/5~9/	 /4(イオンモール)	、10月以降(丸子·真田·武石公民創 ・10月以降(丸子·真田·武石公民創		』フォーラム・パネル展(R4.		セ大ホール)		 交流文化スポーツ課、 生涯学習・文化財課	
	平 7万 /円		5	学研まんが制作	4月~ 現地取村	 才、原稿制作									納品	… 交流文化スポーツ課、 生涯学習・文化財課	塩田まちづくり協議会
			6	日本遺産セミナー					1	0~11月 (1~2回予定)						生涯学習・文化財課	塩田まちづくり協議会
		調査研究	7	文化財調査												生涯学習・文化財課	西内の歴史を学び伝える会、塩田 平ため池を愛する会他
			8	 HP、アプリ等制作					現地取	材、システム構築、運用等					観光課・交通政策課・広報 シティプロモーション課・都市計		
																画課	
		情報コンテンツ	9	多言語パンフレット						· 国語(簡体) 1 種						観光課	
	情報発信部会		10	モデルコース・シェアサイクル パンフレット			:		別所線・	塩田平シェアサイクル連携						交流文化スポーツ課、交通 政策課・都市計画課・生涯学 習・文化財課	5
部会	観光振興部会 事務局 _		11	BS-TBS日本遺産番組 (中国語)制作			i	Е	SS-TBS「日本遺産	」番組(中国語:繁体語・簡体記	語)					観光課、交流文化スポー ツ課	
			12	スポット看板制作事業					スポット看ね	坂制作(夏至・冬至・初日の出等			İ			観光課、交流文化スポー ツ課	
		活用整備	13	タクシー車両PR事業					タクシー車	両PR用マグネット制作 90台分						観光課、交通政策課	タクシー協会上小支部
			14	プロモーション推進事業				プロモーション推	≝ 生進事業(ショップカ	カード、オリジナル絵本パネル、折畳	畳式バックボード等)				広報シティプロモーション課、観光 課、交流文化スポーツ課	
,			15	創作料理考案	随時											観光課	信州上田観光協会
			16	信州上田学	随時											学園都市推進室	
	 補助対	才象外	17	出前講座・バスツアー				出前	〕講座(随時)、市月	そバスツアー(2回:6/25、8/20 市内	内7箇所)					交流文化スポーツ課、生涯 学習・文化財課	塩田平ボランティアガイドの会、施 設7箇所
	(3部会•事剂		18	御朱印めぐり・スタンプラリー					************************************	手)・文化財スタンプラリー(4/2~6/	/26)					交流文化スポーツ課	施設7箇所
			19	2周年記念			★6/19	構成文化財施設1日	3限定無料開放(:	長福寺∙前山寺∙中禅寺∙安楽寺∙常	常楽寺)/レイライン	ノコンサート@あいそめ	りの湯ホール			交流文化スポーツ課、生涯 学習・文化財課	
			20	PR品、ノベルティ等作成	随時											交流文化スポーツ課	
,			21	ビジターセンター				市内7箇月	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	E実、誘客PR		İ			交流文化スポーツ課、庁 内WG担当課	
			22	商品開発等	オ	! リジナルロゴマ 『	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	新品開発・紹介サイト: 	÷ 充実、開発商品促 ·	・ 進セミナー実施、クイズに答えて日	: 日本遺産関連商品:	: プレゼント企画(会議所 :	f/県元気づくり補	助金活用)	!	観光課、交流文化スポーツ課	上田商工会議所、信州上田観光協会
	その (3部会・事系)他 務局連携)	23	オリジナルロゴマーク	随時											交流文化スポーツ課	
			24	塩田平ウォーキング					4/29春ポカス	ポカウォーク • 11/28塩田平健康	ウォーク					塩田公民館	塩田平ボランティアガイドの会、施 設7箇所
			25	フォトコンテスト等				ファ	* ナトコンテスト・東京	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	推進交付金活用) "					広報シティプロモーション 課	
小田 休	先進地	·····································	26	先進地視察	随時											交流文化スポーツ課、関 係課	専門部会
他団体	連携	事業	27	千曲市ほか	ホ゛ンネットハ゛スカ	旅行商品造成	千曲市講演	会(予定)								交流文化スポーツ課、生涯 学習・文化財課、関係課	
文化庁			28		前年度報告書					次年度補助金応募検討		次年度補助金申記	請(予定)	>	実績報告	交流文化スポーツ課、事 業担当課	



上田市日本遺産絵本・かるた制作概要

1 制作経過

令和2年6月に文化庁から認定された上田市の日本遺産「レイラインがつなぐ太陽と大地の 聖地」~龍と生きるまち信州上田・塩田平~」の普及啓発に向けた取組の一環として、市内 住民団体や長野大学などと連携し、上田市の日本遺産を紹介する絵本やかるたを制作した。

2 制作概要

- (1) 絵本について
 - ア 名 称「おひさまはみている~塩田平のため池と龍神さま~」
 - イ 制作者:絵 堀内稔氏(塩田在住画家)、文 かがいみえこ氏(塩田在住童話作家)
 - ウ 制作概要
 - 上田市の日本遺産に登場するストーリーや構成文化財のほか、塩田平のため池と雨 乞いにまつわる言い伝えをもとに作成したもの(全32P)
 - エ 協力団体 塩田まちづくり協議会、塩田平ため池を愛する会、ヤマンバの会ほか
- (2) かるたについて
 - ア 名 称 「信州上田・塩田平かるた」
 - イ 制作者 塩田まちづくり協議会教育文化部会
 - ウ 制作概要

上田市の日本遺産認定を機に、先人が遺してくれた地域の魅力ある文化を後世に伝えるため、塩田地域の小学校と連携し、上田市の日本遺産に登場する構成文化財(歴史・文化・自然・風土・伝統行事・民話)を題材とし作成したもの

- 工 制作経過
 - ①「かるた句」の募集は、令和2年度塩田中学校1年生、塩田地区小学校4・5・6年生 及び保護者を対象とした。
 - ②「かるた」絵札・読み札のデザインは長野大学、かるたマップ制作は塩田まちづくり 協議会教育文化部会が中心となり、制作した。
- オ 協力団体 、長野大学、MINWA プロジェクト他

3 主 催

上田市日本遺産推進協議会

4 今後の展開

- (1) 2月13日「日本遺産の日」に合わせ、絵本・かるたの披露及び朗読会等を行う。
- (2) 絵本及びかるたは、市立の保育園や小学校に加え、図書館や公民館などへ配布予定。



絵本表紙



絵本 中面

かるた絵札





読み札



かるたのお題ため池

雨を乞う 塩田の祈り ため池に

People in Shioda pray for rain around reservoirs / ponds called Tame-ike

雨が少ない塩田平は、昔の人が知恵と労力を出したくさんの ため池を作ったので、今では、「日本ため池 100 選」に選ば れている。



かるたのお題 甲田池

いたずらな かっぱの伝説 甲田池

Legends of Kappa, a playful river imp in Kouda-ike Pond

その昔、甲田池で、いたずらな河童が村人に捕まって命乞い をした際、許してあげたお礼に御膳を貸してくれたという伝 説がある。



かるたのお題 生島足島神社

美しい 朱色に輝く 生島さん

Gleaming in vermillion is the Ikushima-Tarushima Shrine

平安時代以前からの古社で土を御神体とし、生島神と足島神 を祀る。夏至の日の出、冬至の日没の光が参道に沿って延び

日本遺産の日イベントについて

1 目 的

文化庁は平成27年度に認定した日本遺産の普及を図るため、2月13日を日本遺産の日と位置付けている。令和2年6月に認定された「レイラインがつなぐ太陽と大地の聖地」 ~龍と生きるまち信州上田・塩田平~」のPRに向けて、大学・住民団体や上田市観光大使等と連携した絵本の朗読会やかるた大会等を通じ、地域の歴史や文化財の魅力に触れていただく機会の創出と普及啓発に努めていく。

2 日 時

令和4年2月13日(日)13時00分から15時00分まで

3 場 所

塩田公民館(大ホール:①絵本読み聞かせ、②民話朗読、第3学習室:③かるた)

4 主 催

上田市日本遺産推進協議会

5 日程及び内容

【プレイベント (大会議室)】

13:00 開会、市長あいさつ

13:05 日本遺産と塩田平に伝わるかるた、絵本制作者によるトークセッション 【テーマ案】オリジナルかるた・絵本制作に対する想いと今後の事業展開 【コーディネーター】長野大学古田教授

> 【出演:制作者、塩田まちづくり協議会教育文化部会、ため池を愛する会、 長野大学、MINWA プロジェクト、月影瞳さん他】

【メインイベント (大会議室、第3学習室)】

13:40 絵本朗読会(大会議室)

【読み手:絵本 月影瞳氏(上田市観光大使)】

14:00 かるた大会(第3会議室/司会進行:長野大学古田ゼミ生)

15:00 閉会

6 対 象

トークセッションはどなたでも。絵本朗読会・かるた大会は親子30組(事前申込制)

7 募集方法

- ・上田市日本遺産推進協議会のホームページ、SNS(FB、Twitter)
- ・広報うえだ(1月16日号)、プレスリリース、PRチラシほか

8 その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、基準に基づく来場者の間隔配置やマスク 着用を呼びかける等十分な対策を行う。
- ・日本遺産のかるた及び絵本は、令和3年度文化庁文化芸術振興費補助金で制作
- ・長野大学との連携により、学生らに当日の司会進行やかるた対応を協力いただく予定。

【参考資料】

〇日本遺産とは

文化庁が平成27年度から認定した、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを示します。有形・無形の様々な文化財群を総合的に整備・活用し、国内外へその魅力を発信することで、地域の活性化を図ることを目指しています。

〇日本遺産の日とは

文化庁及び日本遺産連盟(※1)は、国民の皆様の日本遺産に対する理解と関心を高めることを目的として、2月13日(※2、3)を「日本遺産(4)の日」とすることにしています。

- (※1) 日本遺産連盟は、全国各地の日本遺産認定地域等から構成する団体であり、日本全国に点在する日本遺産のストーリーを国内外に向けて積極的に情報発信するなど、文化庁等とも連携しながら日本遺産のブランド力向上を図ることを目的に設立された団体
- (※2) 日本遺産は、地域の活性化として観光振興を推進することも主な目的としていることから、ゴールデンウィークや夏休みの旅行先の候補選びに宣伝効果の高い時期である2月に絞り、親しみやすさ、覚えやすさから「にほん(2)いさん(13)」としました。
- (※3) 2月13日に開催されるシンポジウムの時期に合わせ、日本遺産認定地域による PR ブースや体験ブースの出展を一定期間開催することにより、日本遺産の魅力を広く発信することとしている。
- (※4) 日本遺産については、令和3年3月31日現在、104件の認定団体を認定。文化庁が令和2年12月に日本遺産認定取消制度を創設したことから、日本遺産フォローアップ評価委員会の審査により、取組が進んでいない地域は取消されるケースがある。

評価対象は認定後5年経過した団体を示します。

令和4年度事業計画及び事業費(案)

■ 地域文化財総合活用推進事業 【予算要求中】

①人材育成事業 (単位:千円)

No	事業名	区分	概要	事業費			
1	有償ガイド育成事業	継続	文化財やストーリーを解説できるガイド養成講座(中級編)を開催する。	1,600			
①人材育成事業 合計							

②普及啓発事業

No	事業名	区分	概要	事業費			
2	日本遺産龍と生きるまち 等PR事業	継続	認定ストーリー等への理解を深めていただくため、シンポジウム・関連事業を行う。(「雨乞い行事・百八手」再現、岳の幟・三頭獅子等)	2,000			
3	日本遺産普及啓発事業	新規	認定ストーリーや構成文化財への理解を深めていただくため、学習教材等の制作を行う。	9, 200			
4	日本遺産市民向けセミ ナー開催事業	継続	日本遺産への理解を深めてもらうための市民向けセミナーを行う。	100			
②普及啓発事業 合計							

③調査研究事業

No	事業名	区分	概要	事業費					
5	日本遺産文化財専門調査 事業	継続	日本遺産のストーリーを深めるため、構成文化財の補 充調査研究を行う。	1,500					
	③調査研究事業 合計								

■ 観光拠点整備事業

④情報コンテンツ作成事業

No	事業名	区分	概要	事業費			
6	アプリ・多言語パンフ レット等制作事業	新規	日本遺産紹介アプリ及びインバウンド向け多言語パンフレット等の作成を行う。	8, 200			
④情報コンテンツ作成事業 合計							

⑤活用整備事業

No	事業名	区分	概要	事業費			
7	看板、タクシー車両PR 媒体制作等事業	新規	日本遺産を紹介するスポット看板やタクシー車両PR 媒体作成等を行う。	1, 400			
8	プロモーション推進事業	新規	日本遺産を紹介するオリジナル絵本パネル、布製折畳 式バックボード等PR媒体の作成を行う。	1,000			
	⑤活用整備事業 合計						

⑥補助対象外事業

No	事業名	区分	概要	事業費
9	御朱印・スタンプラリー・PR媒体作成等事業	継続	日本遺産の構成文化財などを周遊する御朱印めぐり、 スタンプラリー開催、各種PR媒体等作成	830
	⑥補助対象外事業 合計			

⑦事務費

No	事業名	区分	概要	事業費	
10	事務費	継続連	盟会費、需要費、旅費 等	470	
	⑦事務費 合計				
	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦ 合計				